

健康・生活科学委員会分科会の設置について

分科会等名：高齢者の健康・生活分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	健康・生活科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>世界保健機関は「障害の社会モデル」を採択し、環境要因と社会参加・活動の重要性を強調した。また、人為的な環境が人間の健康に与える影響についても研究が進む。</p> <p>超高齢化が進む我が国において、障害を有しても社会で安心して生き生きと活動できるよう、生活機能を包括的に捉える視点と環境因子への働きかけやDXが必須である。最新の科学的知見による障害特性に応じた環境整備、また住環境（都市環境、住宅内環境）や交通・就労環境の構築による「エイジフレンドリーシティ」の実現に向け、建築工学、健康科学、環境学、情報学等による学際領域が研究成果を融合させ、産業界と共にイノベーションを起こすための提言を行う。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 分野横断的な最新の知見の整理 2. イノベーションに向けた科学的提言書の作成に係る審議に関すること
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	